

## 前回(令和元年度業務)評価への対応について

### 1 前回評価の結果について





令和元年度の指定管理運営業務については、県が求める水準や事業計画に沿って実行されており、全体的に「概ね計画どおりの管理運営がなされている」という評価であった。

評価項目	評価結果		
	平成29年度業務	平成30年度業務	令和元年度業務
① 快適な利用環境の創出	4	4	4
② 利用者の声の反映／県民参加型の施設運営	4	4	4
③ 入居施設間の有機的な連携	4	4	4
④ 県民への情報提供（県内全域へのサービス提供）	4	4	4
⑤ 適切な施設運営	4	4	4


※ 詳細については、参考資料1「いわて県民情報交流センター（アイーナ）の指定管理業務に関する評価結果報告書（令和元年度業務）」を参照願います。

## 2 評価への対応について

評価結果を県及び指定管理者において真摯に受け止め、業務の改善に向けて取組んでおり、主な取組内容について以下のとおり報告する。

評価項目	更に優れた管理運営に向けた助言等	対応（取組）状況
<p>① 快適な利用環境の創出</p>	<p>○ 新型コロナウイルス感染拡大に対し、清掃・消毒活動やサーモグラフィカメラの設置、利用者への案内の仕方等について検証と記録を行い、今後も十分な対応が取れるようにしていただきたい。</p> <p>○ コロナ禍後においても、地域連携策について知恵を絞って、取り組んでいただきたい。</p> <p>（「頑張れ いわたの若者」動画）</p>  <p>（催事に代わる動画コンテンツ）</p>   	<p>○サーモグラフィカメラ設置、案内板位置についてはアイーナ館内ルールに沿って県と検証のうえ実施しているが、今後についても県と相談のうえ実施していく。</p> <p>○清掃・消毒活動に関しては、新型コロナウイルス感染症の水際対策として、各階共用部の手すり、ドアノブ、テーブル、トイレの衛生陶器類の消毒作業を一日2～3回程度実施し貸出施設利用後は机、ドアノブ、スイッチ等の消毒作業を行っているが、引き続き県と相談のうえ感染拡大予防に努める。</p> <p>○有料貸出施設利用者に対しては利用人数の確認、名簿作成の依頼を含め有事の際の対応が取れるよう案内を徹底している。併せて「もしサボ岩手」を全館で導入し運用している。</p> <p>○岩手県で若者と係わる仕事を行っている他施設（青少年活動交流センター、いわて若者カフェ、ジョブカフェいわて）と連携しコロナ禍の中、県内、県外で必死に頑張っているいわての若者へ、そしてこの春岩手から巣立っていく若者へエールを贈る動画「がんばれ いわたの若者！」を制作、公開。</p> <p>○地域連携イベント中止に伴い、従来行っていたイベントに代わる動画コンテンツを制作、公開。</p>

評価項目	更に優れた管理運営に向けた助言等	対応（取組）状況
② 利用者の声の反映 ／県民参加型の施設 運営	<p>○ コロナ禍における「新しい生活様式」の中でのイベント開催について、一層の工夫を凝らして継続していただきたい。</p> <p>○ 県内沿岸部の他施設と連携して行うアウトリーチ事業について、双方向的な協力体制の構築を期待する。</p>	<p>○新しい生活様式に沿った催事の在り方を検討。2020年度は手探りでしたが従来行っていた催事をベースにSTAY HOMEで楽しめるコンテンツを制作、併せてホームページに「おうちでアイーナ」ポータルを立ち上げWEB及びアーカイブでのコンテンツ発信を行った。今後も参加型イベントとバーチャル系イベントのそれぞれの特性をうまく活かし、時に相乗効果を発揮できるような取り組みを行っていききたい。</p> <p>○アウトリーチ事業については新型コロナウイルスの感染拡大状況と他施設の動向も考慮しながら進めたい。併せてオンライン型の連携についても検討を行っていききたい。</p>
③ 入居施設間の有機 的な連携	<p>○ 各入居施設で連携して、ワンテーマで各施設がどのような取組を提案できるか合同展示会などの企画を期待する。</p>	<p>○新型コロナウイルス感染拡大防止策について館内入居団体と綿密に連絡、打合せ、情報共有を行いながら対応を行った。またアイーナの新型コロナウイルス感染拡大防止への取組を利用者に判りやすくお伝えし安心して来館いただけるよう、アイーナ共通のガイドライン「新型コロナウイルス感染拡大防止に対する取り組み」と行っている対応策をわかりやすく表現した「オリジナルピクトグラム」を制作し周知に活用している。連携イベントについてはコロナ禍の状況を踏まえつつ、リアルもしくはバーチャルの開催形式を検討しながら連携していききたい。</p>

評価項目	更に優れた管理運営に向けた助言等	対応（取組）状況
	<p>（「がんばろう岩手」応援動画）</p>  <p>アイーナから感謝の気持ちを、 がんばろう岩手！～アイーナ から感謝の気持ちを～</p> <p>○ コロナ禍における入居者間の円滑なコミュニケーション支援など、さらなる連携の深化を期待する。</p>	<p>○ コロナ禍の中、私たちの命と健康を守るために医療現場で最善を尽くしていただいている医療従事者の皆様をはじめ社会活動の維持にご尽力いただいている皆様、日々の暮らしの中で新型コロナウイルス感染拡大防止に努めている県民の皆様にアイーナから感謝の気持ちを伝える動画「がんばろう 岩手」をアイーナ開館以来初の試みとなる全入居施設が参加して制作、公開。</p> <p>○ 館内連携の一環として、アイーナで働くスタッフがよりフレンドリーな関係となり、お互いの理解をさらに深めるための館内報「あ・いいな vol.2」を企画・制作・発行し全入居施設に配布した。</p>
<p>④ 県民への情報提供（県内全域へのサービス提供）</p>	<p>○ アイーナの企画やイベントを配信するための公衆Wi-Fiや5Gの導入及びコロナ禍において需要が高まったウェブ会議を可能とする情報インフラの整備について、県と指定管理者で協議されたい。</p> <p>○ 性別や年齢、障がいの有無等の様々な立場に配慮した情報提供に取り組むことを期待する。</p>	<p>○ 新しい生活様式に沿った利用を実現するために、岩手県と綿密に検討を行い以下のインフラ整備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレワークやオンライン会議の利用できるWi-Fi環境整備</li> <li>・Wi-Fi利用手続きの簡素化</li> <li>・オンライン会議やSNS利用を想定した館内入居団体向けのインフラ整備。</li> <li>・アプリケーションまたはブラウザ認証方式による一般来館者向けのWi-Fi環境整備</li> </ul> <p>○ 岩手県及び入居施設と検討・連携しそれぞれの立場に配慮し寄り添った情報提供に努めていく。併せてSDGsへの取り組みも検討・推進していきたい。</p>

評価項目	更に優れた管理運営に向けた助言等	対応（取組）状況
⑤ 適切な施設運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 施設の経年劣化に対して、よりこまめな点検と状況に応じた適切な対応を継続して実施されたい。</li> <li>○ 省エネルギー対策として、天候によりこまめな空調・照明の管理を行うなど、改善に努められたい。</li> <li>○ 設備の修繕、更新及び導入について館内ディスプレイでの表示など、館内利用者への情報発信に努められたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○点検結果を元に修繕を行い、設備の維持管理に努め、適切な対応を実施していく。</li> <li>○毎日の天候や施設の利用状況を確認し、温度調整や照明の管理に努め、常に改善を意識して対応していく。</li> <li>○更新工事や設備修繕の案内を館内ディスプレイやホームページに掲載し、館内利用者へ周知を行い新着情報発信に努めていく。</li> </ul>